



2月の歳時記(如月/February)

暦の上に春は立ちながら...

初午



★ 初午

奈良時代(711年)、2月初午の日に穀物の神「稲荷大神」が稲荷山に鎮座されたとされ、大神を祀る為「初午祭」が全国に広がったもの。初午の由来は京都「伏見稲荷大社」、全国稲荷神社3万社の総本宮。「稲荷大神」は元々五穀豊穡の神様、今では商売繁盛、産業興隆、家内安全、芸能上達の守護神として信仰を集め、様々なご利益を祈願する為多くの方が稲荷神社を訪れている。春の兆しを感じられる初午に、その年の五穀豊穡を願って参拝。稲荷神社の「稲荷」は「稲生り」に由来、「おいなりさん」と呼ばれる。稲荷神社と言えばキツネ、キツネは稲荷神社の使い、神様を守る存在豊作を願い稲荷神を祀る風習と、稲荷神の使いであるキツネが家を守ってくれるという考えから稲荷信仰が広がったと考えられている。お供え物は、キツネの好物の「油揚げ」にすし飯を詰めた「いなり寿司」東日本では米俵から俵型、西日本ではキツネの耳に見立てた三角形。他に初午団子(繭に見立て/養蚕地域)、しもつかれ(北関東)等。

★ 恵方巻 縁起物と考えればコメントは差し控えるが、巻きずしの起源はあっても恵方巻はごく最近の話。最初は小僧寿しの「縁起巻」(1980年代)、その後セブンイレブンが「恵方巻」として全国に展開。今年の恵方は南南東やや南。ご利益は考え方次第か? ※今年の節分は37年ぶりに変動し2月2日となり、立春の瞬間は2月3日23時59分との事。

♣ こよみ: 節分(2)、立春・初午(3)、建国記念の日(11)、雨水(18)、天皇誕生日(23)、省エネ月間

★ 感染予防 **ZERO-Corona 緊急事態宣言発令!** しっかり感染予防!

感染リスクが高まる「5つの場面」

1 飲酒を伴う懇親会など

- 注意力の低下や大声での会話が感染の原因
- 回し飲みや箸などの共用がリスクを高める



2 大人数や長時間におよぶ飲食

- 接待を伴う飲食、深夜のはしご酒に注意
- 5人以上では大声で飛沫が飛びやすくなる

3 マスクなしでの会話

- 昼カラオケや、移動中の車内も注意が必要

4 狭い空間での共同生活

- 学校の寮の部屋、トイレなどの共用部分で感染が疑われる事例あり



5 居場所の切り替わり

- 休憩時間の更衣室や喫煙所などで、気の緩みから感染リスクが高まる

会食時の注意点

● 飲酒するなら

- ① 少人数・短時間で
- ② なるべく普段一緒にいる人と
- ③ 深酒・はしご酒などはひかえ、適度な酒量で



● 箸やコップは使い回さず、一人ひとりで

● 座の配置は斜め向かいに

● 会話する時はなるべくマスク着用

● 換気が適切になされているなどの工夫をしている、ガイドラインを遵守したお店で

● 体調が悪い人は参加しない

◆ とびっくす

息栖神社に無災害、疫病退散願って4斗樽奉獻!



児童障害者施設にXmasプレゼント

(旭新運送さん協賛、お菓子220セット)



コロナ禍でもあり、感染予防のため、配送と致しました。恒例となり、お子さん達から大変喜ばれております。

早くコロナがおさまり、お子さん達と一緒に楽しみたいものです!



迷ったら 焦らず悩まず一呼吸 ゆとりの気持ちで 安全第一
気配りと 心配りと 目配りで 心も体も健康職場

ご安全に!